

株式会社
印南組



INNAMI GROUP



印南組Homepage



印南組Instagram



印南組TikTok



豊かな社会を描く、 都市と自然の未来のカタチ

わたしたちは、豊かな社会を創造するために、未来都市を描き、未来を見せることのできる企業でありたいと考えています。便利な物が身近にある今だからこそ、心の豊かさや潤いに着目した住みやすい街づくりに貢献します。



建物が豊かの象徴である一方、繁栄の実態や中身が問われています。そんな令和の時代だからこそ、真剣に自分たちがつくっているモノと向き合い、生み出した価値について自問と改善を続ける企業であり続けたいと考えます。

本当の街づくりとは、
人の情熱から生まれるもの

真に価値あるモノやサービスは人の心に残り、その心が建物として形を成して未来につながります。

わたしたちは日本社会をアップデートすることで歴史 자체を創造します。



社長挨拶

印南組は創業時より「人」をテーマに活動しています。

あらゆるものが機械化されていく中、私たちの専門職は人の手無くしてはカタチにすることができません。

なにより「人財」なくして会社の発展はありません。

社員や職人の1人1人が常に努力し、安心安全、品質、管理の向上、そして技術面において最善を尽くし、従来の建設業のイメージを変えることで信頼を培ってきました。

印南組はめまぐるしく変化する時代の中で、大切な仕事に携わり続けています。

子供たちが毎日学びに行く学校
病気や怪我を治す為に行く病院
大切な人と通ったあの道。

皆様の生活に欠かせないものを守り、社会に貢献しています。この先も社員一同そして外国人実習生への教育に熱心に向き合い、時代の変化と共に成長し、長期的視点で人財を見極め、人から人へ受け継がれる技術やノウハウを大切に守っていきます。常に革新、進化を遂げ、100年続く企業を目指し、邁進していきたいと考えております。

代表取締役

印 南 智 絅

経営理念



人としての徳を積み人を思いやる

社訓

- 一 安全
安全こそ喜びであり
安全こそ弊社の仕事なり
- 一 誠実
何事にも嘘偽りなく
真心をもって対すること
- 一 協力
会社は家族である
何事にも協力し助け合い幸福を創り上げる
- 一 热意
一つの物事に執着し
出せる可能性を最大限に使い向かいしていく

会社概要 Company Profile

会社名 (英文社名)	株式会社 印南組 (INNAMI CORPORATION)
創業 創立年月日	西暦2008年4月 西暦2016年5月9日
代表取締役	印南 智裕
取引銀行	足利銀行 大田原信用金庫 栃木銀行 那須信用金庫
資本金	1,000万円
従業員数	45名 専属パートナー(6社)17名 協力会社(20社)65名
許可番号	国土交通大臣(般-3) 第28326号 とび・土工 鋼構造物 解体工事業
本社	〒329-2727 栃木県那須塩原市永田町8-8 INNAMIビル3F TEL 0287-48-7035 FAX 0287-48-7036
東京支店	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町11-10 エディビル3F TEL 03-6661-9909 FAX 03-6661-9922
埼玉営業所	〒340-0004 埼玉県草加市弁天5-3-12 サンフラワーハイツ101号 TEL 048-954-4534 FAX 048-954-4535
Mail	innami@innamigumi.co.jp
資材センター	第一 栃木県那須塩原市井口1281-3 第二 栃木県那須塩原市井口1171-51

事業内容一覧

各種工事計画書等一式

仮設計画図 強度計画書 鉄骨建方計画等

仮設工事 材工一式

建築 土木 プラント

低層足場 材工一式

住宅等

鉄骨工事一式

鉄骨建方 合番 本締め
タッチアップ 現場鍛冶等



鉄骨中継ヤード事業

資材センター及び運送

資材管理 メンテナンス 運送

仮設工事 材工一式

建築・土木・プラント

材工一式

弊社は資材センターのみに関わらずメーカーと提携し、
仮設工業会認定工場にて徹底した品質管理がされており、
常に高品質な資材を提供できます。
また、品質保証された自社保有材を全国どこでも出荷いたします。

建築

次世代足場（Iqシステム）

一定間隔で緊結部を備えた鋼管を支柱とし、手摺や筋交等を支柱の緊結部にくさびで緊結する方法です。
従来のくさび式足場を上回る作業者の安全性、効率性がはるかに向上します。



土木

現場打ちコンクリート構造物において、配筋用・型枠運送用・
コンクリート打設用に足場を設置します。

・吊り足場

他の足場とは異なり、上から吊り下げるタイプの足場です。
鉄骨の梁等に吊り材を設置し、吊り下げた作業床を支えます。

プラント

新設工事のほかに、定期補修や点検工事プラント設備の
運用・管理のために設置される足場です。
建設用の足場とは違い、配慮すべきことが多く、安全で効率の
良い作業を行うために安定した足元を確保する必要があります。
そのため、組立には高い技術レベルが求められます。

鉄骨工事一式

鉄骨建方・合番・本締め・タッチアップ・現場鍛冶等

鉄骨建方

クレーンなどを使って、設計図に沿って鉄骨を組み立てる作業です。

合番

現場にて鉄骨製品の組み立てる順番、調整や段取り、鉄骨工事のサポートのことです。鉄骨工事の現場では、鉄骨合番が機能しないと、鉄骨建て方に悪影響を与えます。

本締め

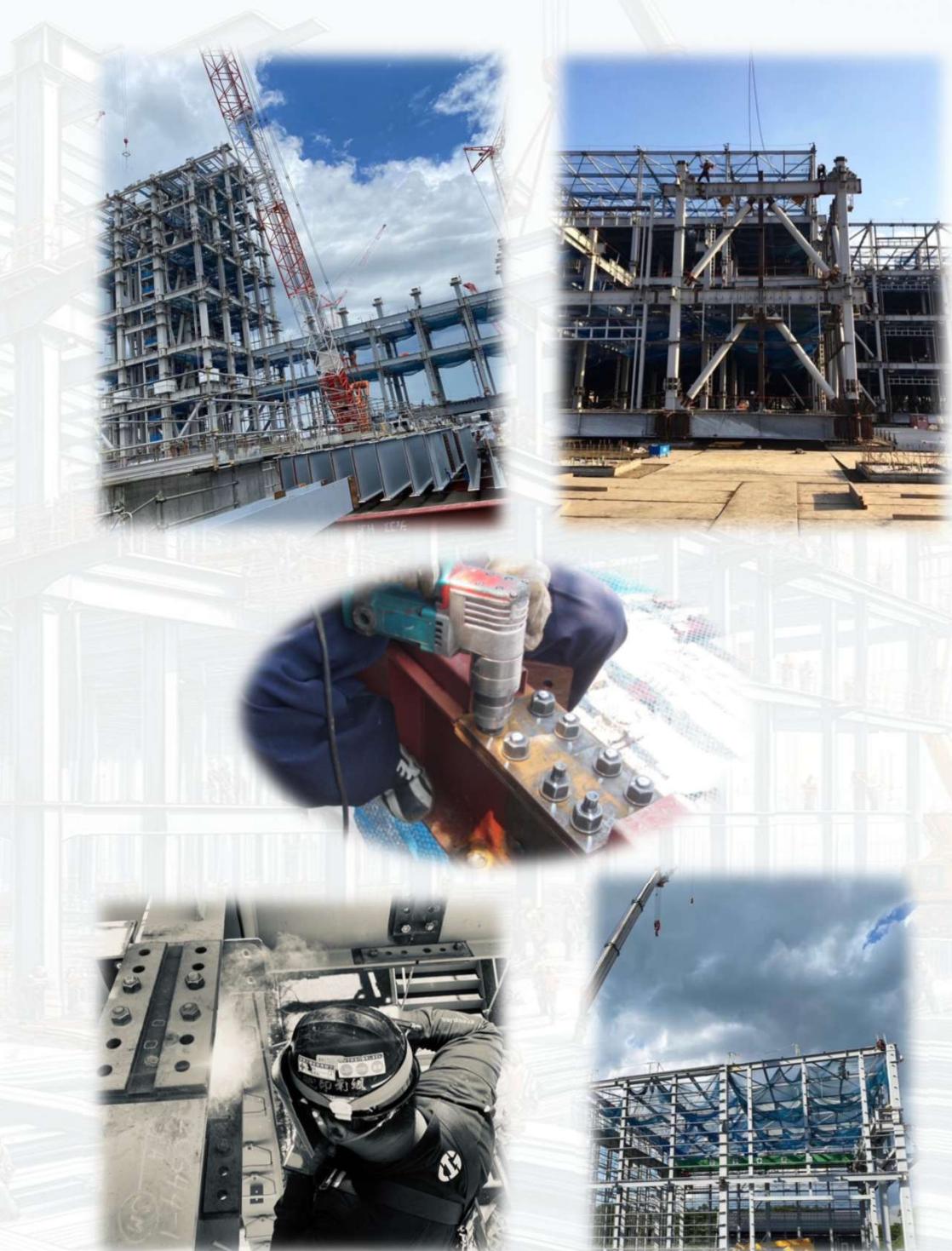
鉄骨建方後の鉄骨接合部のボルトを最終的に強く固定する作業です。ボルトや溶接の締め付け力や品質をチェックし、必要に応じて補強します。

タッチアップ

組立や本締めで傷ついた塗料や防錆処理や金鋼などを敷き詰める作業です。

現場鍛冶工事

鉄骨製品不良を現場にて溶接、切断、穴あけ等加工いたします。



小規模新築 リニューアル工事

中低層足場設置工事・基礎工事一式・外構工事・塗装工事

中低層足場設置工事

打ち込み型くさび緊結式足場

主に住宅などで使用している簡易的足場、近年は法令の改正により中高層にも対応いたします。

私たち印南組は建物の大小、立地条件にかかわらずどんな状況下においても安全、品質、工程を尊守し施工いたします。

基礎工事一式

基礎工事は建物や構造物を支えるための土台を作る工程です。通常、地下に基礎を築き、建物の重みや荷重を地盤に適切に伝えることがその目的です。基礎工事は様々な種類があり、地盤の状態や建物の構造によって適した方法が選ばれます。

典型的な基礎の種類には、コンクリートブロック、鉄筋コンクリート、杭などがあります。

外構工事一式

外構工事は、建物や構造物の周辺環境を整えるための工事のことです。主に建物の外側や敷地全体に関わる仕事であり、景観やアクセス、安全性を向上させるための取り組みが含まれます。

外構工事には、庭園の整備、道路や舗装の敷設、フェンスや門の設置、照明の設備、植栽などが含まれます。

塗装工事一式

塗装工事は建物や構造物に対して塗料を塗る作業のことです。主な目的は外観の美観を向上させるだけでなく、建材や表面を保護し、耐久性や防水性を向上させることです。

建物の外壁、屋根、内壁、床など様々な部位に塗料を施すことがあります。

塗装工事の手順には、下地処理、プライマーの塗布、本塗装、仕上げ塗装などが含まれます。建物の種類や用途によって使用される塗料や施工方法が異なります。適切な塗装工事は建物の寿命を延ばし、外部の環境からの影響を軽減する役割を果たします。



各種工事計画書等一式

仮設計画図

事前にどのくらいの規模のものが必要なのか把握しておくことで業務をスムーズにするだけでなく、現場と近隣への安全を確保したり、適切に無駄のない設計図を作ることができれば、コストを抑えたりすることができます。

安全な作業を行うために計画段階からしっかりと基礎作りをする貴重な役割を担っています。

強度計算書

足場の強度計算書は通常、足場の安全性や耐荷重性を評価するためには作成されます。この計算書には足場の構造、使用される材料、支持条件、荷重などに関する詳細な情報が含まれます。

強度計算書を作成するには、足場の設計基準や地域の建築コードに基づいて必要な強度を確保する必要があります。

また、使用される材料の特性や支持条件、風荷重、荷重の種類なども考慮されます。



鉄骨建方計画書

鉄骨建方計画書は、建物や構造物において鉄骨を組み立てるための計画をまとめた文書です。

以下は通常含まれる要素です。

1. 建方概要
建物の構造や規模に関する簡単な説明。
2. 鉄骨の仕様
使用される鉄骨の種類、サイズ、強度などの詳細な仕様。
3. 組立手順
鉄骨をどのように組み立て、接合するかに関する具体的な手順。
4. 安全対策
作業員の安全を確保するための対策や要件についての記述。
5. クレーンや重機の使用計画
鉄骨の持ち上げや配置に使用する機材の計画と安全対策。
6. 地盤条件
地盤の特性や耐荷重性に関する情報。

この計画書は建築プロジェクトの一環として使用され、建方作業を円滑かつ安全に進めるために不可欠です。



解体工事一式

小規模解体工事

小規模解体工事とは、主に住宅や小さな建物、施設の一部を取り壊す工事のことを指します。これには、住宅のリフォームや一部の改修、古い建物の取り壊しなどが含まれます。解体範囲が限られているため、大規模なビルや工場の解体とは異なり、工事期間や費用が比較的短く、少ないことが特徴です。



資材センター及び運送

資材管理・メンテナンス・運送

資材の発注、入出庫、管理、メンテナンスを行います。

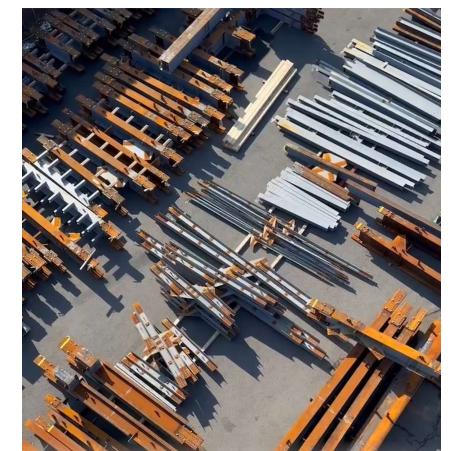


鉄骨中継ヤード事業

印南組では、鉄骨やクレーン部材などいろいろな荷物の一時保管事業も行っております。

現場輸送での急なトラブル等で搬入しきれない資材や、遠方輸送の際の一時預かり（中継地）及び、そのまま現場までの輸送手配。

また現場からの製品手直しなどの急な要請に対応することも可能です。



各現場にユニック車で移動し、資材の搬入・搬出を慎重かつ迅速に運送します。



安全への取り組み



安全で安心して働くことができる

作業環境の整備や、近隣住民の方々が

安心して暮らす生活環境の保全は、

社会から求められている

当社の重要な使命です。

当社は職場における『危険の芽』や、

あらゆるリスクを関係者全員で洗い出し、

適切な計画・実行・確認・改善（PDCA）

プロセスを確実に実行し、

安全衛生水準の向上に繋げていきます。



サステナビリティ

印南組 × SDGs

印南組はより良い将来を実現するために国際社会の一員として出来ることから一つ一つ積極的にSDGsに取り組んで参ります。

17の目標に対する印南組の貢献と活動

当社は現場工事以外でも資材センター、資材ヤードを活用した事業も行っているために性別や雇用年齢に囚われない雇用を実現しております。また、関連事業と連携して雇用の創出に幅広く貢献しております。

さらに障害のある方の職場体験実習を行い当てはまる作業を積極的に探し実作業に繋げていきます。

実際に地元の施設を中心に受け入れも行っております。

ワークライフバランスの充実を目指すべく労働時間、人事などを工夫して環境整備を日々行い従業員の意見も積極的に取り入れています。社員の一人ひとりが高いモチベーションのもとで能力を発揮できるように、メリハリのある職場づくりを行っております。新しい意見を取り入れて私生活の充実、職場での充実を目指しています。

そして当社では、人権・個人の尊重・差別の禁止をかけ、性別、国籍、人種、民族、信条、宗教、社会的身分、障がいなどにかかわりなく社員それぞれのもつ資質や個性を尊重し、互いの能力の向上に努めています。どんな人財でも活躍できる居場所づくりを行っております。

3R活動にも積極的に取り組むことで環境への負荷の低減、循環社会の形成を目指しています。作業所において、リデュース、リユース、リサイクルにつとめています。

協力業者との品質管理、安全、働きやすさを追求して日々工事に取り組んでおります。それが社会の高品質な建物、インフラと共に作り上げる協力体制を構築しています。